自然環境下で分解される織物素材の
ジャパン・テキスタイル・コンテスト２０２１エコロジー賞の受賞について

令 和 3 年 1 1 月 2 4 日
京都府織物・機械金属振興センター
担当：徳本、電話:0772-62-7402

当センターでは「サスティナブル」をテーマとした織物素材の開発を進めており、この度、自然環境下で分解されるバイオマスプラスチック糸を用いて開発した素材をジャパン・テキスタイル・コンテスト 2021 に応募したところ、エコロジー賞を受賞しましたのでお知らせします。

なお、当センターの同コンテストの受賞は、2018、2019、2020 の優秀賞受賞に引き続き、4 年連続となりました。また、今回の受賞者の内、3 年以上連続の受賞者は当センター徳本主任研究員のみです。

１　コンテスト概要

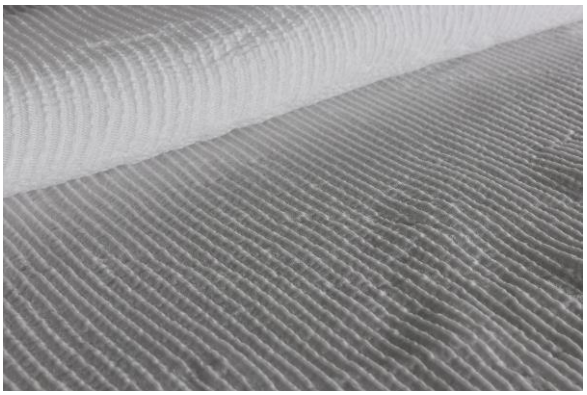
(1) ｺﾝﾃｽﾄ名　ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2021
(2) 主催　同コンテスト開催委員会（一宮市、一宮商工会議所、尾西毛織工業協同組合、一宮繊維卸商団体連合会、(公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター）
(3) テーマ　次代のファッション産業を担う人材の発掘・育成
(4) 賞　グランプリ 1 点、準グランプリ 1 点、新人賞 1 点、エコロジー賞 1 点（使用素材、製造工程等において環境に配慮した作品が対象）、イノベーション賞 1 点（新設）、エモーショナル賞 1 点（新設）、優秀賞 12 点（昨年までの 15 点から 12 点に変更）
(5) 応募点数　293 点（一般の部 199 点、学生の部 94 点）
(6) 審査会　令和 3 年 10 月 27 日（水）、28 日（木）

２　当該素材の特徴

(1) 素材名　バイオマスプラスチック糸のジャカードプリーツ
(2) 特徴　バイオマスプラスチック糸に強撚加工をする方法を開発し、よこ糸に用いてジャカードと組み合わせて、プリーツと伸縮性を表現しました。
　バイオマスプラスチック 100 %であり、いつかある日、分解が始まりぼろぼろになる素材であるため、このコンセプトが理解されるシチュエーション（オートクチュール等）での利用を想定。
(3) 用途　ジャケット、ドレス等
(4) 開発者　当センター　技術支援課　徳本主任研究員

３　丹後織物産地への成果の普及

- 丹後織物産地で一般的な設備（撚糸機及び織機等）で製造が可能な素材であり、産地企業への技術移転を行います。
- また令和 4 年 2 月 8 日（火）～10 日（木）に東京ビッグサイトで開催される「東京インターナショナル ギフト・ショー（SOZAI 展）」に出展し、展示会で得た人脈やニーズといった情報も、産地企業に提供します。


バイオマスプラスチック糸のジャカードプリーツ

４　その他（丹後織物産地の上位賞の受賞）

- 同コンテスト 2021 では、丹後織物産地から当センターがエコロジー賞を受賞した他、2 企業がグランプリ及びエモーショナル賞を受賞しました。